

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和7年 2月 12日

事業所名： フェローIntech

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○				24	2	0	0	パソコンが足りない日があるようです 十分である。
	2 職員の適切な配置	○				23	1	1	1	十分である。 子供の人数に対して、職員少ないと子供 が感じている。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー 化、情報伝達等に配慮した環境など障が いの特性に応じた設備整備	○			床は全面バリアフリーになっている	21	2	0	3	目視でわかるマニュアルがあるのが助か ります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動 に合わせた生活空間の確保	○			毎日の掃除、季節ごとの壁面を している、イベントがあった時に 振り返りができるようにしている	25	1	0	0	整理されている。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極 的な参画	○			毎年期ごとに部署で方針作成、 また、前年期の振り返りや面談を している					
	2 第三者による外部評価を活用した業務改 善の実施		○		避難訓練の発信をしている					
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会 の確保	○			虐待防止研修、外部の支援に関する研修 に案内、参加している 受講希望者を募り、研修記録の提出と落 とし込み研修目指している。					
適切 な支 援の 提 供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 での児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画の作成	○				25	1	0	0	子供はとっても楽しみに通わせてもらっています。本当 にありがたいです。保護者としてはタイピングや検定練 習など、ICTスキルを向上していただけるとありがたい なと思います。 本人に合わせたものになっている。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画における子どもの支援に必要な 項目の設定及び具体的な支援内容の記 載	○				25	1	0	0	
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせた児童発達支援又 は放課後等デイサービス計画の作成	○			スケジュールを組んで活動してい る					

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の 提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画に沿った適切な支援の実施	○			他事業所との連携などにより、一 緒にできそうなことは取り入れる ようにしている。	25	1	0	0	具体的である。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	○				/	/	/	/	/	
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫 の実施	○				22	3	0	1	楽しく通っている。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やか な支援	○				/	/	/	/	/	
	8	支援開始前における職員間でその日の支 援内容や役割分担についての確認の徹底	○			毎朝、前日の利用児童の様子や今日の 来所する利用児童の共有を行っている。	/	/	/	/	/	
	9	支援終了後における職員間でその日行わ れた支援の振り返りと気付いた点などの 情報の共有化		○			/	/	/	/	/	
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底 や、支援の検証・改善の継続実施	○				/	/	/	/	/	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス計 画の見直し	○				/	/	/	/	/	
関係機 関	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者 による障害児相談支援事業所のサービス 担当者会議への参画	○				/	/	/	/	/	

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
との 連携	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
関係機関との 連携（続き）	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		○								
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			ケース会議の開催、参加						
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		○								
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供			○		4	4	2	16	子供が交流したのを聞いたことはありません。	事業所内での活動がメインとなっている。プログラミングを通して地域に学校と交流できる機会をつくっていく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	○			成果発表会、秋祭り						
保護者への 説明責任	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○				25	1	0	0	計画前に面談でご説明いただいた。	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○				25	1	0	0		

区分		チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価					評価を踏まえた 改善内容・改善目標
			はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
子の 対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			年に2回の避難訓練、シェイクアウト愛媛、合同避難訓練を行っている	21	1	0	4	行われている。	
非常時等の 対応（続き）	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○									
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○									
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応		○								
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底		○		送迎でのヒヤリハットの共有をしている						